

# 子どもの運動プログラムを通じた教育機関との共創

共に北海道の未来を創る  
第9期北海道総合開発計画

- 多様な主体との連携・協働による地域の課題解決や価値向上に向けた「共創」の取組の一環として、北海道教育大学岩見沢校等との協働により、子どもの運動プログラム「Nチャレンジ」を道の駅で実施しました。
- 道の駅「田園の里うりゅう」（6月29日）では、道の駅のイベント「おいしい！初夏んまつり」の会場で実施。また、川と道の駅「花ロードえにわ」（10月19日）では、石狩管内の道の駅で初めて実施となりました。
- 本プログラムは、地域の子ども達に運動に親しんでもらうこと。道の駅等の既存の公共施設を活用して、地域の賑わいの場を創出することを目的としています。



道の駅 田園の里 うりゅう (6月29日)



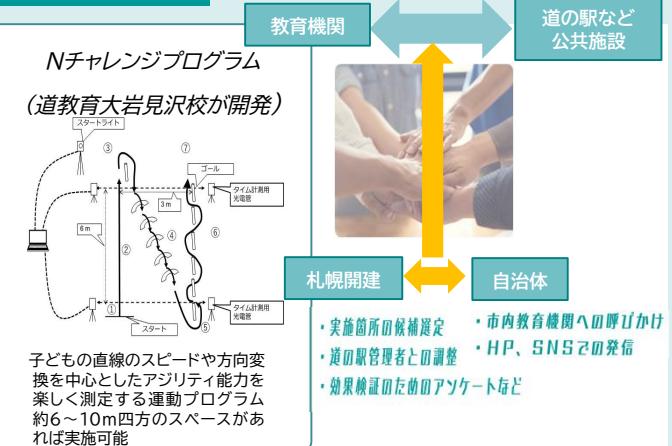
道と川の駅 花ロードえにわ (10月19日)

午前10時から午後2時までの間に、「田園の里 うりゅう」には町内外から40名以上、「花ロードえにわ」には市内外から70名以上の子ども達の参加があり、大盛況でした

## 「Nチャレンジ」を実施して体感できた効果

- 「Nチャレンジ」を目的に道の駅を訪れた方が多数見られました。イベントを通じて交流促進が図られ、地域活性化への効果が期待できます。
- たまたま立ち寄った方の参加もあり、道の駅が持つ集客力の大きさを実感できました。
- 参加者の声から「いろいろな地域で実施してほしい」、「子どもと楽しめるイベントがあります」といった意見が寄せられ、地域の子ども達が運動に親しむ動機づけとなつた。

## Nチャレンジとは



## 北海道開発局と北海道教育大の連携



調印式の様子  
(北海道開発局公式X)



北海道開発局と北海道教育大学は、北海道における将来世代の人材育成及び地域活性化を目的として、令和7年6月27日、包括連携協定を締結しました。